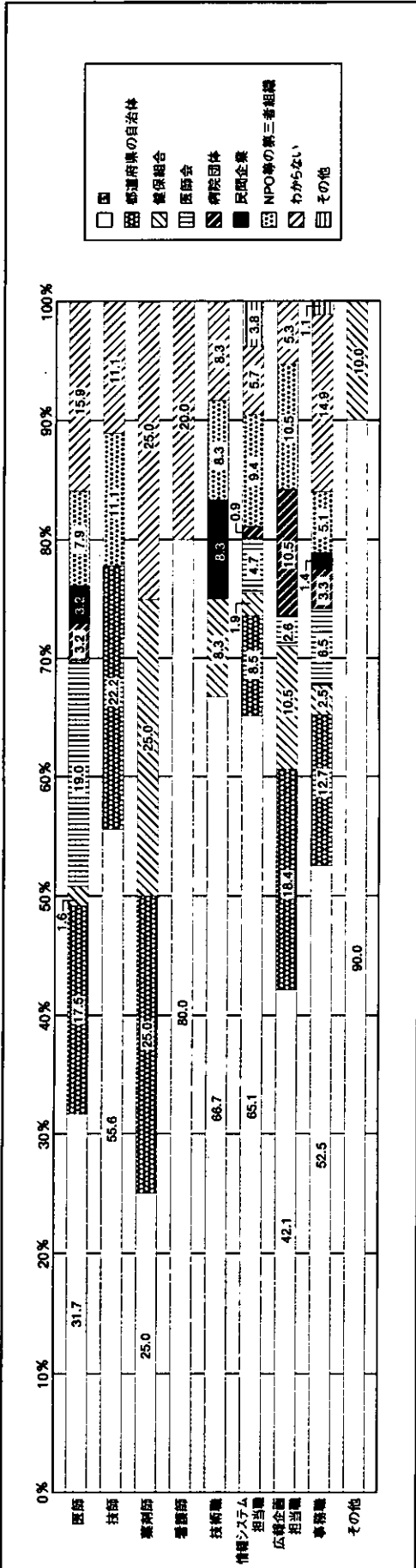
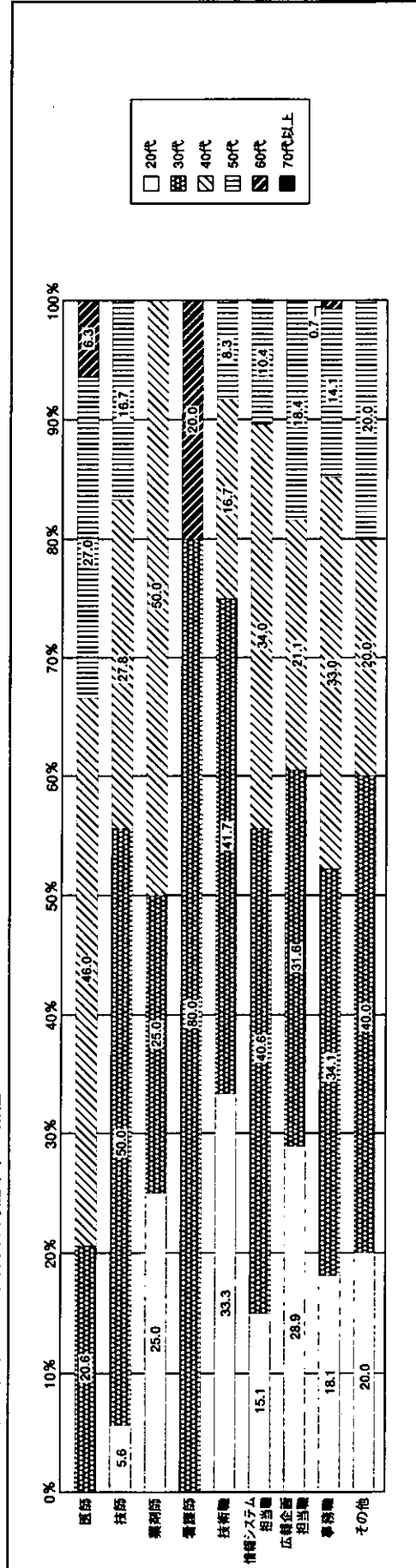


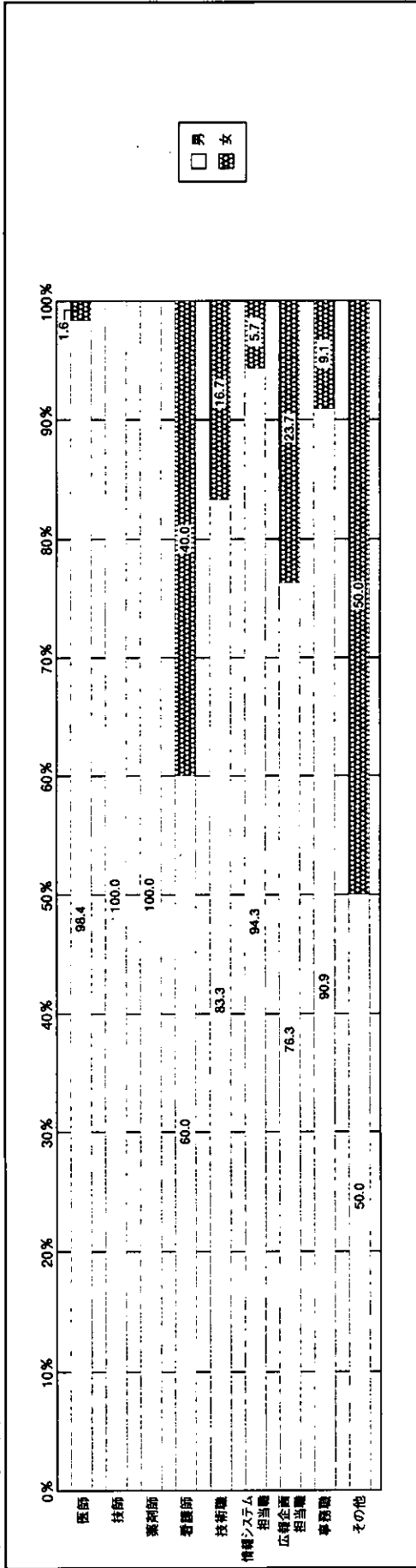
問25 上記のような医療情報ネットワークはどこが中心となって推進すべきだと思いますか? (一つだけ選んでください) X 回答者属性(3) 職種



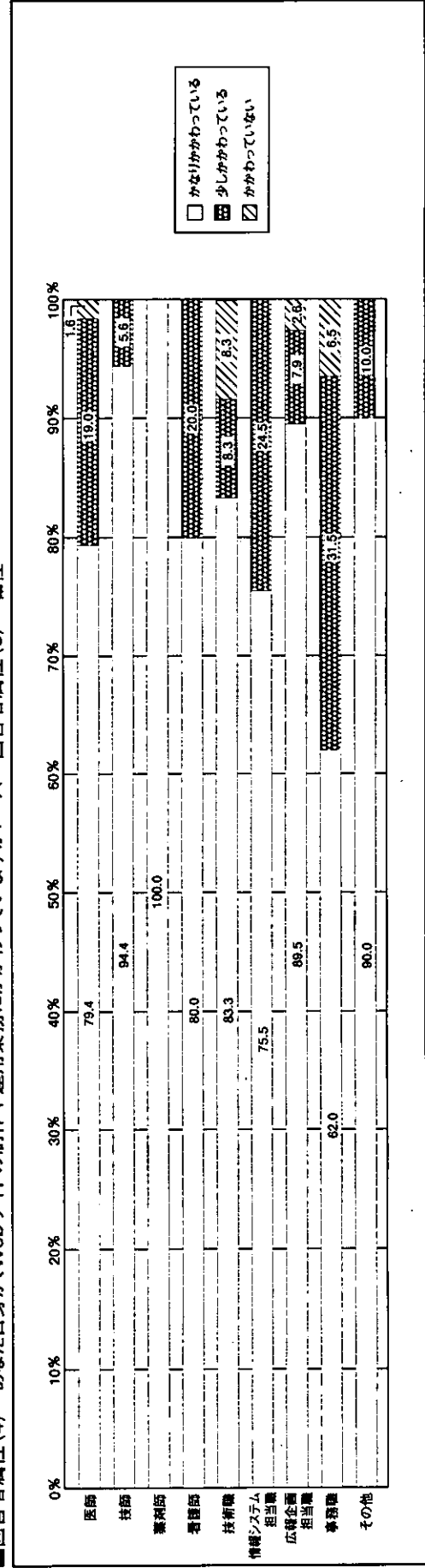
回答者属性(1) 年齢 X 回答者属性(3) 職種



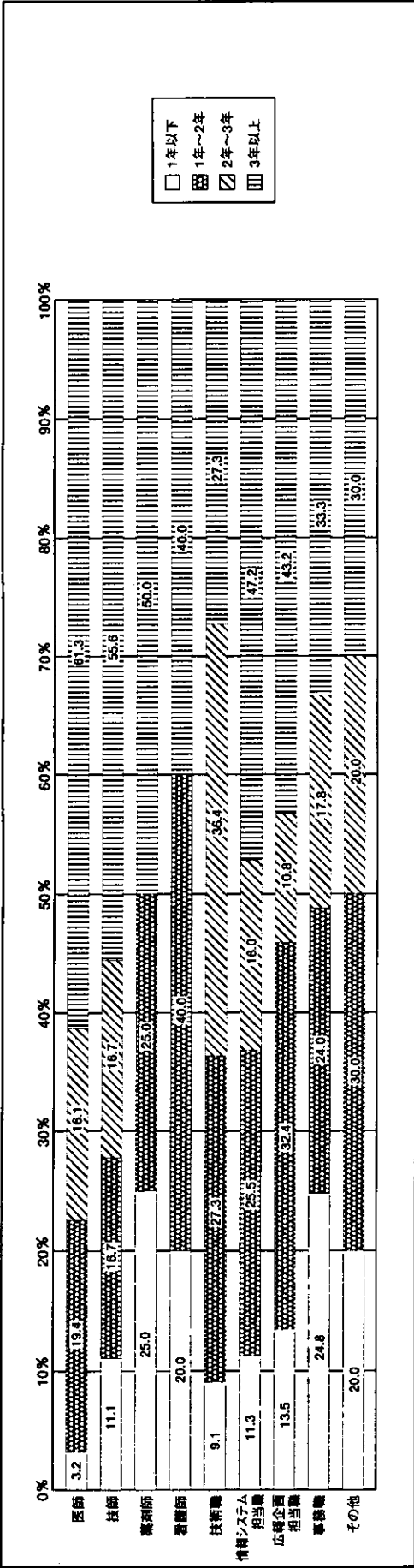
■回答者属性(2) 性別 × 回答者属性(3) 職種



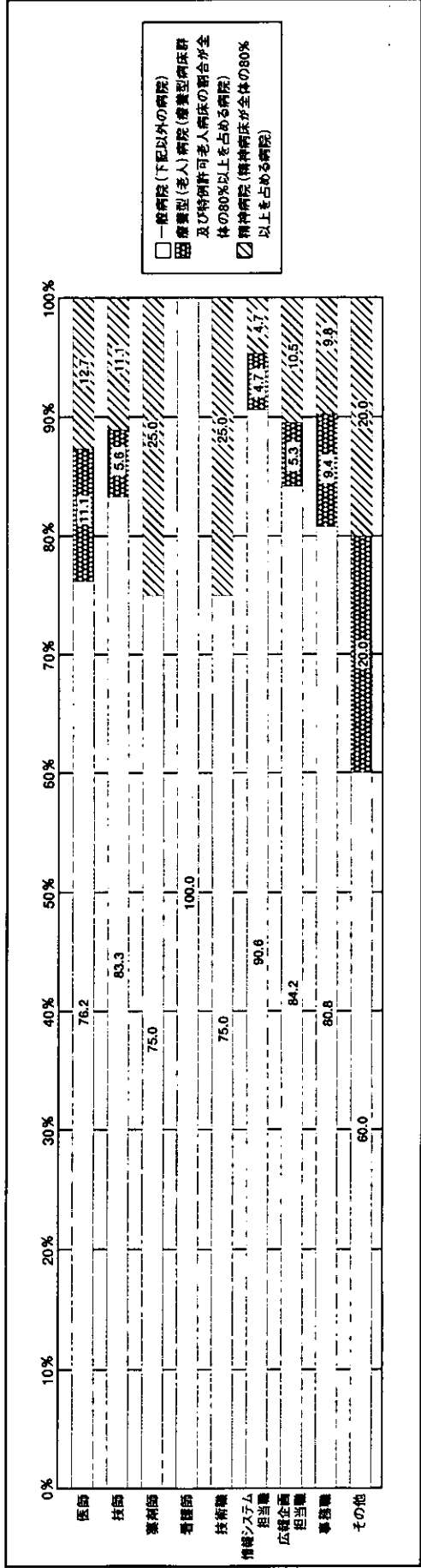
■回答者属性(4) あなた自身が、Webサイトの制作や運用業務にかかわっていますか? × 回答者属性(3) 職種



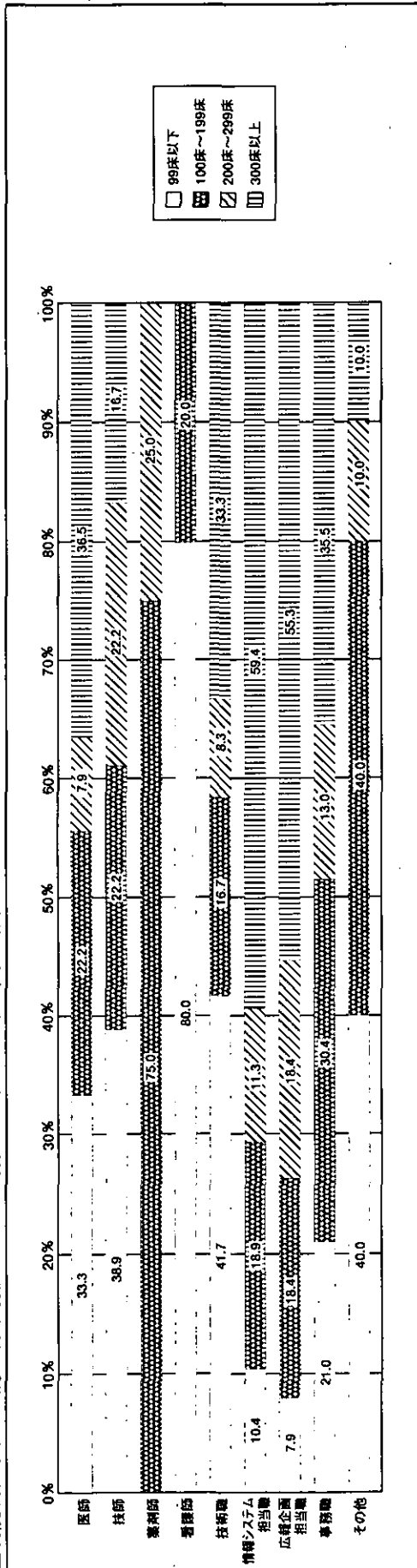
■ 回答者属性(5) (上記で、「かかわっている」と回答された方へ) 今の業務にかかわり始めて何年になりますか? × 回答者属性(3) 職種



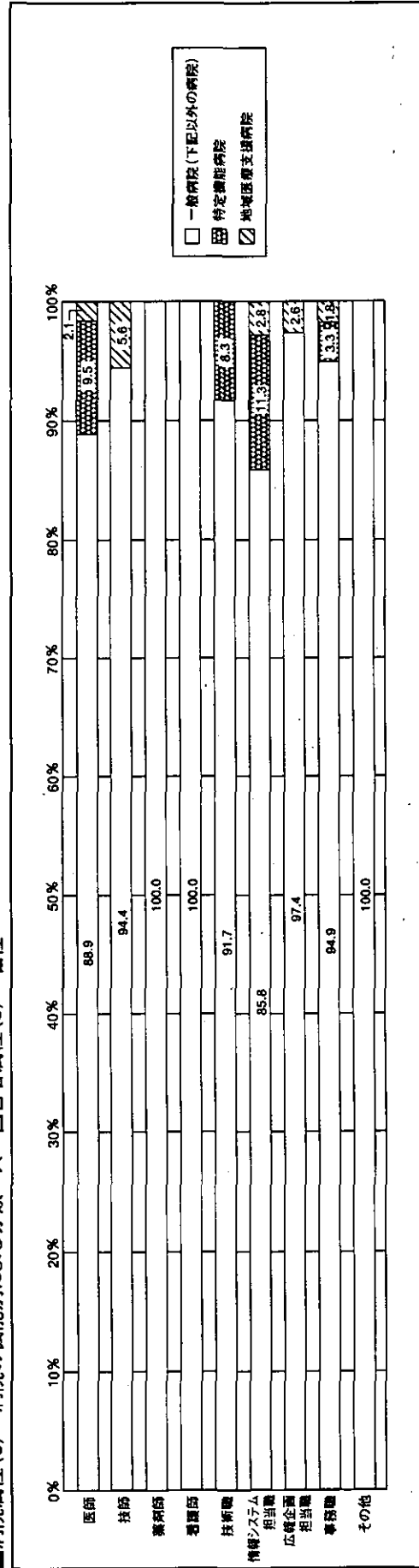
■ 病院属性(1) 病院の種類による分類 × 回答者属性(3) 職種



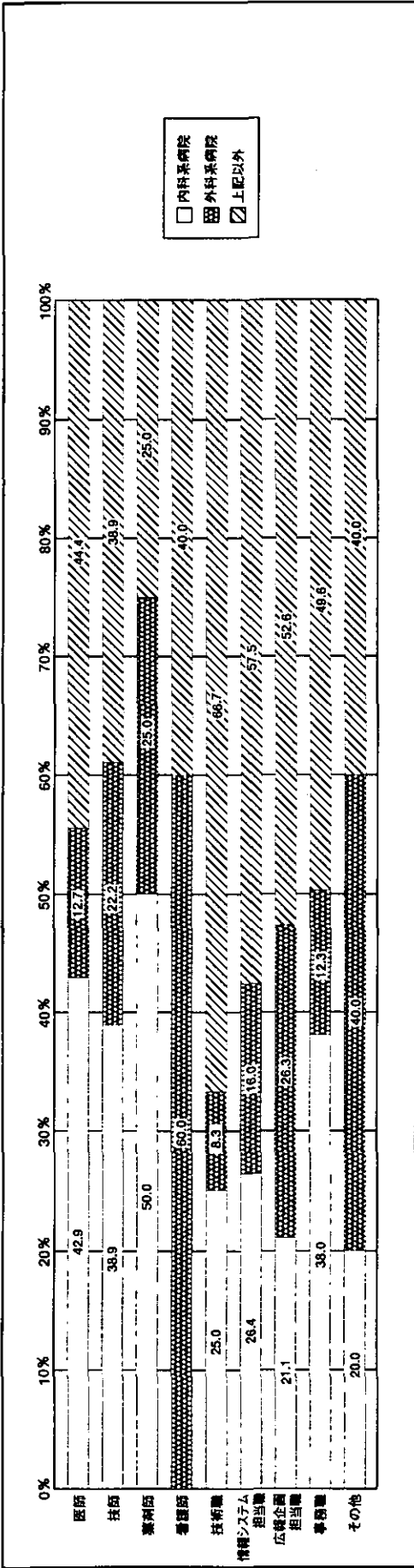
■病院属性(2) 病院の病床規模別による分類 × 回答者属性(3) 職種



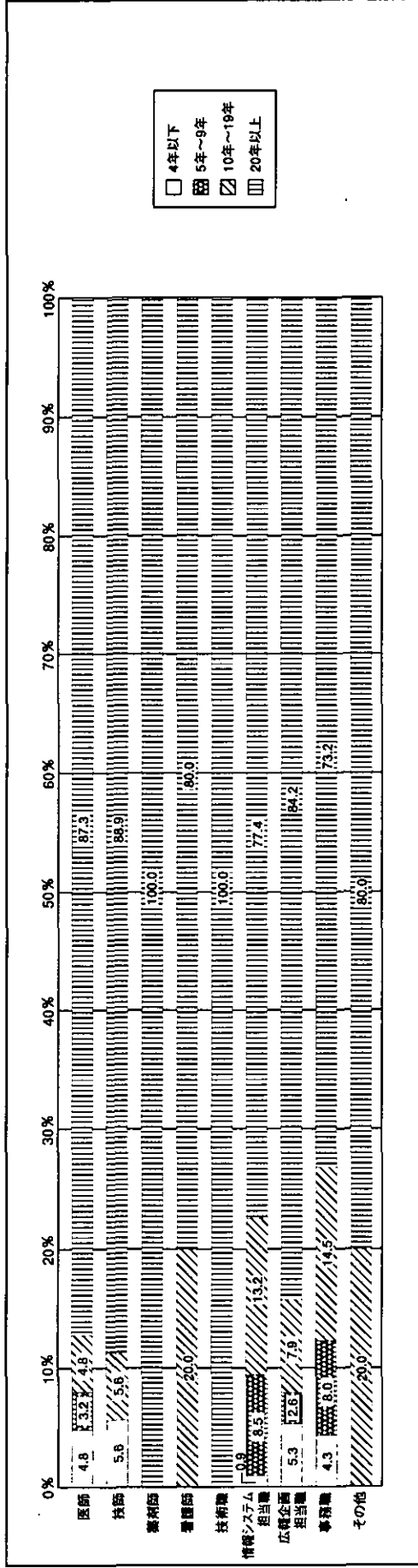
■病院属性(3) 病院の機能別による分類 × 回答者属性(3) 職種



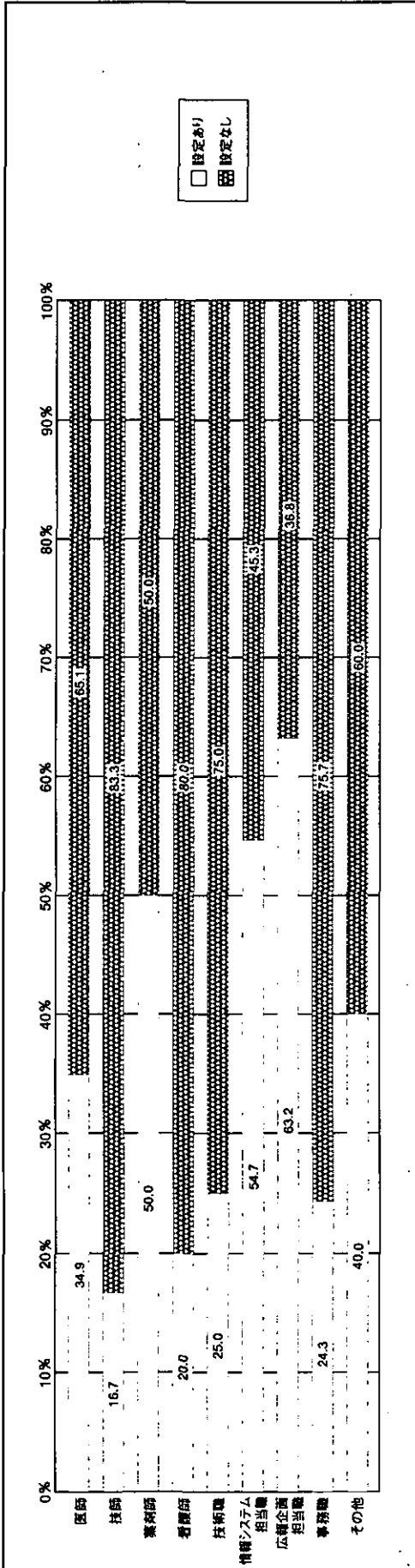
■病院属性(4) 病院の性格別による分類(入院患者の80%以上による分類) × 回答者属性(3) 職種



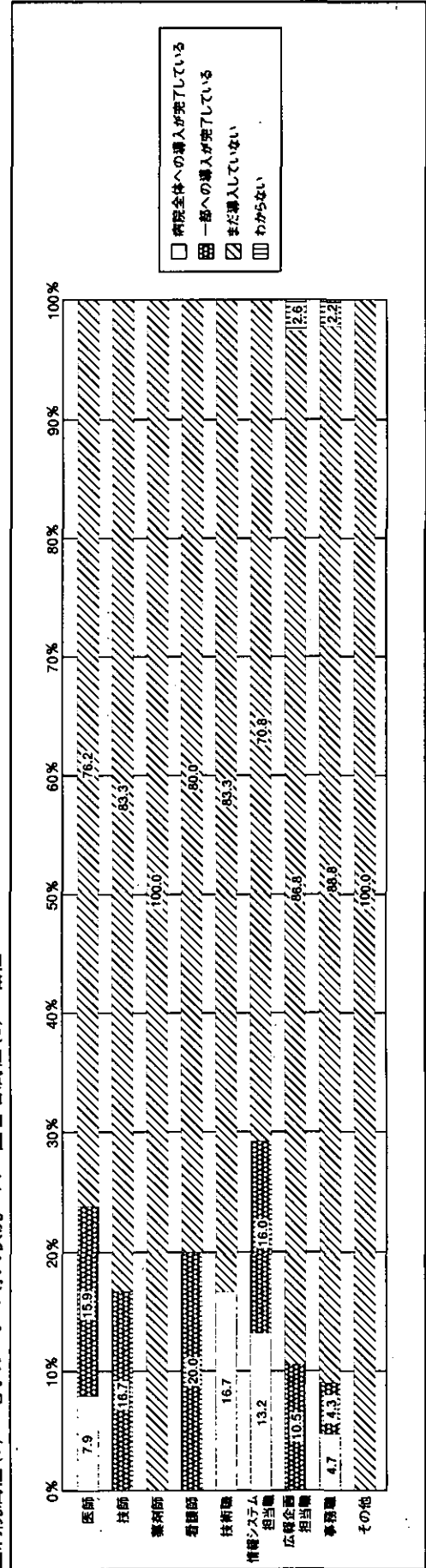
■病院属性(5) 病院施設ができてからの経過年数 × 回答者属性(3) 職種



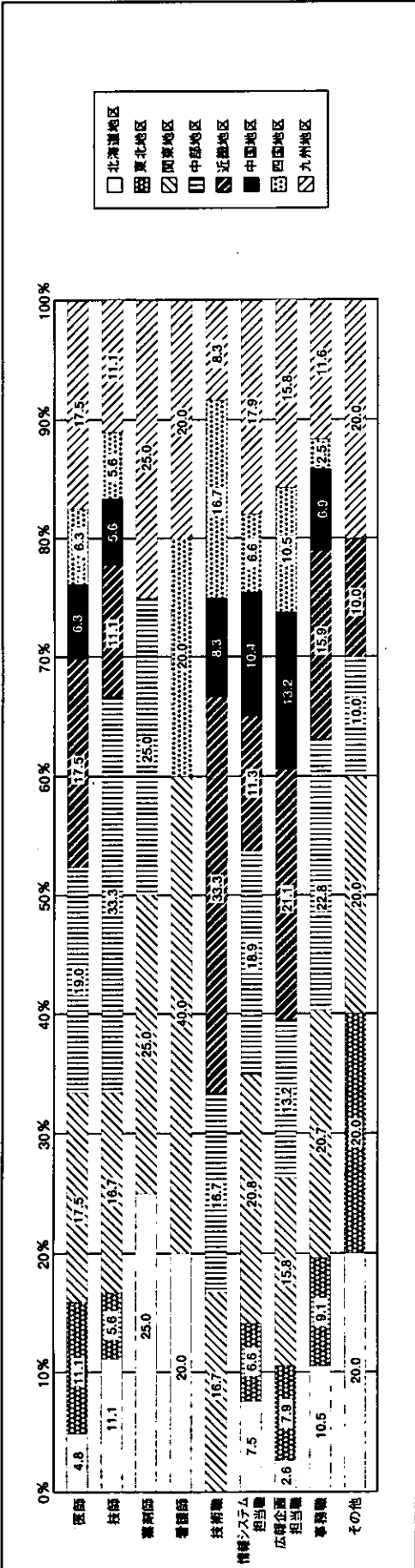
■病院属性(6) 日本医療機能評価機構の認定の有無 × 回答者属性(3) 職種



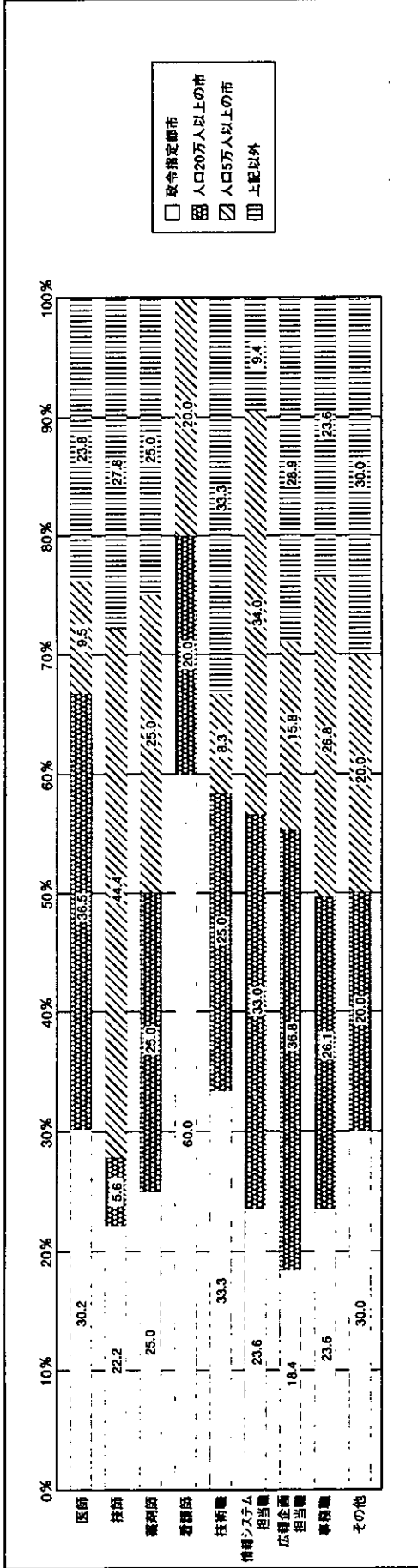
■病院属性(7) 電子カルテの導入状況 × 回答者属性(3) 職種



■病院属性(8) 病院の所在地 × 回答者属性(3) 職種



■病院属性(9) 病院所在地の人口規模 × 回答者属性(3) 職種



## 資料2

# セキュアなインターネット環境下 におけるメッセージングシステム の運用試験

資料2-1 アンケート内容と単純集計結果



## 資料2-1 アンケート内容と単純集計結果

### <回答者のプロフィール>

●回答者数		15	
●立場			
1) 患者	1	6.7%	
2) 患者の家族	3	20.0%	
3) 医師	6	40.0%	
4) 医師以外の医療関係者	4	26.7%	
5) その他	1	6.7%	
●性別			
1) 男性	11	73.3%	
2) 女性	4	26.7%	
●年齢			
1) 20才未満	0	0.0%	
2) 20～29才	2	13.3%	
3) 30～39才	5	33.3%	
4) 40～49才	8	53.3%	
5) 50～59才	0	0.0%	
6) 60～69才	0	0.0%	
7) 70才以上	0	0.0%	

### <質問内容と回答単純集計>

問1 期間中、どのくらいの頻度でこのメッセージングシステムをご利用いただきましたか？（アクセスした回数でお答えください。一日に2回アクセスされた場合は2回と数えます）

1) まったく使わなかった	0	0.0%
2) 1ヶ月間に平均1～9回	11	73.3%
3) 1ヶ月間に平均10～19回	1	6.7%
4) 1ヶ月間に平均20～29回	1	6.7%
5) 1ヶ月間に平均30回以上	1	6.7%

問2 よろしければ、最初にご使用された日から現在までに送受信されたメッセージ数を教えてください。

	(平均)	(最大)	(最小)
1) 本日まで受信したメール数	7.1	17	2
2) 本日まで送信したメール数	8.8	30	0

問3 どのような用件にご利用いただきましたか？（複数回答）

1) 受診に関する相談	4	26.7%
2) 予約に関する問い合わせ	2	13.3%

3) かかっている病気や症状についての相談	10	66.7%
4) 検査結果に関する問い合わせ	5	33.3%
5) 薬に関する問い合わせ	2	13.3%
6) 健康に関する相談	2	13.3%
7) 介護に関する相談	0	0.0%
8) 本システムに関する問い合わせ	8	53.3%
9) 他の医療機関・関連施設との連絡	3	20.0%
10) その他	1	6.7%

○特養入所者への、実名を上げての指示

問4 どのような場所でこのメッセージングシステムを使われましたか？(複数回答)

1) 自宅	6	40.0%
2) 会社や仕事場	8	53.3%
3) 屋外(モバイル環境)	1	6.7%
4) 病院	4	26.7%

問5 通常のメールソフトでなく、Webブラウザ上でメッセージをやりとりするこのようなメッセージングシステムをこれまで利用されたことがありますか？

1) 利用したことがある	11	73.3%
2) 利用したことはなかった	4	26.7%

問6 このメッセージングシステムは、SSLという機能により、手元のブラウザとサーバーの間の経路で、メッセージのデータが暗号化され送受信されることをご存じでしたか？

1) よく知っていた	7	46.7%
2) 少し知っていた	7	46.7%
3) 知らなかった	1	6.7%
4) よくわからない	0	0.0%

問7 あなたはご自身の病気や健康に関する内容のメールをやりとりする際、データが暗号化されることで、安心感を覚えられましたか？

1) 非常に安心感を覚えた	6	40.0%
2) 少し安心感を覚えた	5	33.3%
3) どちらともいえない	3	20.0%
4) 特に安心感は覚えなかった	0	0.0%
5) 回答なし	1	6.7%

問8 このようなメッセージングシステムにメリット(利点)を感じられましたか？

1) メリット(利点)を感じた	11	73.3%
2) メリット(利点)は感じなかった	4	26.7%

→どのようなことにメリット(利点)を感じられましたか？(複数回答)(N=11)

1) セキュリティやプライバシーの面で安心できた	10	90.9%
2) 自分だけプライベートに使えたのがよかった	1	9.1%
3) 勤務場所や自宅など使う場所を限定しないで利用できたのがよかった	5	45.5%

4) その他 1 9.1%

○メールが不調の時も使えた。

問9 このようなメッセージングシステムに不便や不満を感じられましたか？

1) 不便や不満は感じなかった 1 6.7%  
2) 不便や不満を感じた 14 93.3%

→どのようなことに不便や不満を感じられましたか？(複数回答)(N=14)

1) 定期的にアクセスするのを忘れてしまうことがあった 11 78.6%  
2) 本システムにアクセスしないと受信が確認できないのが不便であった 11 78.6%  
3) インターネットの接続環境、パソコンの設定法等によりアクセスできない時があった 0 0.0%  
4) 操作が面倒であった 4 28.6%  
5) その他 1 7.1%

○他の利用者に対するサポートが多かった

問10 今後、このようなメッセージングシステムを使ってみたいと思いますか？

1) 強くそう思う 3 20.0%  
2) ややそう思う 7 46.7%  
3) どちらとも言えない 3 20.0%  
4) あまりそうは思わない 2 13.3%  
5) まったくそうは思わない 0 0.0%

問11 (問9で「そう思う」と回答された方へ)有料でも使ってみたいと思われませんか？(N=10)

1) 有料でもいい 5 50.0%  
2) 有料なら使いたいとは思わない 4 40.0%  
3) 回答なし 1 10.0%

→その場合、1ヶ月の利用料金はいくらくらいが妥当と思われませんか？(N=5)

1) 1,000円未満 4 80.0%  
2) 1,000円～2,000円 1 20.0%  
3) 2,000円～3,000円 0 0.0%  
4) 3,000円～4,000円 0 0.0%  
5) 4,000円～5,000円 0 0.0%  
6) 5,000円以上でも可 0 0.0%

問12 このようなメッセージングシステムに、さらにどのような機能が加わると便利だと思いますか？何でもお書きください。

○自分のメールアドレス(携帯orパソコン)へ、「メール到着のお知らせ」メールがあると便利。

○メールが届いたときに普段使っているアドレスへ自動的に通知メールを送る機能が必要だと思います。

○新着メールの通知

○問い合わせ文例

- メールの到着だけを知らせてくれるシステム（転送するのではなく・・・）
- また相手にも、転送以外の方法で、メールの到着を知らせられるシステム
- 独自にメールアドレスを配布できるシステム
- 配達証明（AOLメールにある）などあれば便利なのかも知れません。本システムにアクセスしないと受信が確認できないのが不便でしたのでデスクトップ等、便利な場所で把握できると、SSL なので使用し  
たく思っています。
- 受信通知
- 今回は変則的な利用法（いつもは病院にいる特養の嘱託医←→特養の看護師）で試用させていただき、  
誠にありがとうございました。実はMSN messengerを使って、やり取りをしていたのですが、security  
に関してまったく安全ではありません。今回のSSL webメールが試用終了後より、PGPによる暗号化メ  
ールを開始の予定です。

問13 その他、ご感想やご意見があればお書きください。

- サイト上で利用してみたいシステムです。（お問合せをクリックするとこのシステムに入るような）。
- 有料にする場合は、他の何か（例：レンタルサーバ等）に付加する形が良いのかな。と勝手に思いました。
- 操作に関してヘルプで十分に理解できない人がおりました。マニュアルがあつたらよかつたかもしれません。
- 私どものような医療機関は、仮に本システムを採用するとなると担当医師の教育に大変な時間と労力を  
要すると思われました。
- メール作成画面が小さくて使いにくい
- 本格的な実用化を期待しています。
- パソコンをよく理解して使っているわけではないので操作がやや難しく使いにくかつた。特に使い始め  
のパスワードの変更が中々できなくて 使う事をあきらめかけたくらいでした ログインする時、ログ  
アウトする時に「ページが表示できません」という画面がよくでて、どう対処すればいいのかもさっぱり  
・・・何度かやり直してとりあえず何とかなつた・・・という様な感じでした。やはりいつも使つて  
いる普通のアウトLOOKエクスプレスの方がメールも打ちやすく（編集しやすく）断然使いやすかつたで  
す。ちなみにパソコンはWindows XPです。
- 機能よりも使い易さが大切と思います。
- 本格的な医療相談で、即時性があまり求められず、むしろ情報の保持が求められるような状況、例えば  
セカンドオピニオンのような場合、有効に活用できるのではないかと思われました。
- サイトにアクセスするのは、ちょっと面倒ですが、セキュリティがしっかりしていて、どのPCから  
も使えるのはとても便利だと思ひました。
- 自分のHPへの医療相談の多くは、専門領域の問題についてのセカンドオピニオンを求めるものです。  
今は、親御さんからの質問に、メールでのやりとりで答える形をとっています。また、時々、郵送で紹  
介状を送ることもあります。将来的には、主治医からの紹介状や資料を基に、きちんと答える形に発展  
できるのが望ましいと、いつも思っています。こうしたことを、公式のルートとしてインターネット上  
で行うためにも、今回のような方法論の発展を望みたいものです。